

指定管理者制度導入施設の第三者モニタリング・評価により把握された内容及び対応策（令和4年度）

1 概要

施設名	吹田市立亥の子谷デイサービスセンター	所管部室課名	福祉部高齢福祉室
実施日時	令和4年12月15日(木曜日) 10:00~12:00	実施場所	吹田市役所特別会議室

2 助言等の内容及び対応策

No.	助言等の内容	対応策	評価項目
1	<p>常勤職員の給与規程において、基本給だけでも最低賃金額を上回っており、全体に給与水準が高く優れている。また、労働関係法令も遵守されている。ただし、割増賃金の計算基礎に処遇改善加算手当(毎月固定支給分)が含まれていないため追記されたい。</p> <p>また、直近の就業規則の施行日が平成31年4月1日となっており、パワハラ防止法等の最新の法改正に対応できていないため、改定することが望ましい。</p>	<p>割増賃金の計算基礎についての指摘ですが、賃金支払い時には計算基礎に含めて支給しています。今回の指摘において、給与規程の変更が行えていなかったことが判明したため、令和4年11月10日の理事会において、給与規程の変更手続きを行い、実態に則した内容としました。</p> <p>また、パワハラ防止規程の最新の法改正への対応は、当法人の顧問社会保険労務士と協議の上、法人内の各施設に文書を掲示(配布)し職員への周知を行っていました。今回、就業規則への記載が望ましいという指摘において、更なる周知を図る上で、令和4年11月10日の理事会において変更手続きを行いました。</p>	<p>1 管理運営体制 (1)人員体制 ア 職員の雇用契約、労働時間等が労働関係法令を遵守したものである。</p>
2	<p>コロナ発生による、休業や利用自粛があったとは言え、昨年度より利用者数、稼働率が上がっていることはとても素晴らしい。職員一体となった努力の賜物と評価する。</p>	<p>利用者数と稼働率が上がったのは、センター長はじめとする職員の頑張りそのものです。亥の子谷デイサービスを一人でも多くの方に利用頂き、在宅生活を心身ともに健康で継続して頂きたいという当センターの理念と職員の願いが多くの方に伝わっている成果だと考えています。</p>	<p>2 管理運営内容 (1)事業運営 ア 施設の設置目的に合致した主催事業(委託事業)を適切に実施している。</p>
3	<p>努力義務ではあるが、管理運営基準に示されている加算の取得に向けて取り組まれたい。</p> <p>また、社会福祉法人軽減事業について積極的に案内し、対象となる人の利用を目指されたい。</p>	<p>加算の取得については、現場の業務量を勘案しながら、計画的に取得に努めていきたいと考えていますが、利用者のニーズに応えることができるものかどうか、当法人の判断基準となります。</p> <p>また、社会福祉法人軽減事業については、社会福祉法人の使命として、市が作成するHPやガイドブックに記載の制度案内の周知等を通して、利用促進に取り組んでいきたいと考えています。</p>	<p>2 管理運営内容 (1)事業運営 エ「指定管理者が行う業務の管理運営の基準」に則した運営を適切に実施している。</p>
4	<p>コロナ禍において利用者数、稼働率とも高く、計画をほぼ達成していることは、高く評価できる。今後も利用者の安全に配慮しながら、さらなる充実を目指されたい。</p> <p>また、利用者サービスの向上の取組をバラエティに工夫されており、利用者の満足度を得ているところがとても素晴らしい。</p>	<p>感染予防対策を徹底し、事業の継続に努めています。利用者サービスの向上については、利用者のアセスメントを丁寧に行った上で、生活課題の達成に向けての取り組みにつなげていきます。</p>	<p>3 利用者満足度 (2)利用者サービス ア 利用者サービス向上及び利用促進を図るための取組を行っている。</p>

2 助言等の内容及び対応策

No.	助言等の内容	対応策	評価項目
5	アンケートを実施するだけでなく、その結果をふまえて迅速に対応、改善をされている。	日頃から利用者の声に耳を傾け、利用者支援につなげています。	3 利用者満足度 (2)利用者サービス イ 利用者サービスが利用者に満足できるものである。
6	収支計算書の経常収支が黒字で安定的な運営がなされている。	令和4年度の経営状況は、物価高騰、エネルギーコスト上昇、最低賃金の上昇、令和4年10月からの社会保険適用拡大など、事業所ではコントロールできないような外的環境の変化において、大変厳しいものとなっています。 良質な介護サービスを提供するためにも、国による介護報酬改定や交付金等の動向を注視しながら、安定的な運営に努める必要があると考えています。	4 サービス提供の継続性及び安定性 (1)施設の管理運営に係る経営状況 ア 施設の管理運営に係る経営状況が健全であり、継続的かつ安定的なサービス提供が可能である。
7	財務指標がいずれも基準より大きく上回っており、良い数字である。	亥の子谷デイサービスセンターが、健全かつ安定的に実施できるよう、国による介護報酬改定や交付金等の動向を注視しながら、今後も法人全体で経営努力をより一層行っていきたいと考えています。	4 サービス提供の継続性及び安定性 (2)指定管理者の財務状況 ア 団体本体の財務状況も健全であり、引き続き、安定的かつ継続的な管理運営を行うことが可能である。
8	コロナ禍で開催が見合わされている、利用者家族交流会について、これからの開催を期待したい。	家族交流会の開催については、新型コロナウイルスの感染状況をみながら、開催できるように検討しております。参集できないようであれば、書面での情報交換や個別でデイサービスの様子を伝える等の機会を設けたいと考えております。	今後期待される点やその他特記事項